

4 平群町立図書館

***沿革** 平群町の図書館サービスは中央公民館図書室で平成2年4月から平成17年9月まで行われていました。この間、県立図書館の団体貸出なども利用して 椿台文庫・たんぼぼ文庫(緑ヶ丘)・こぶた文庫(菊美台)・くれよん文庫(ならコープ)・若葉台自治会などが地域の子どもの読書活動を支援していました。

その後、図書館建設を望む住民の要望を受け、旧診療所を有効活用し、平成18年1月26日あすのす平群(平群町観光文化交流館)内の複合施設としてオープンし現在に至っています。

***現状** 厳しい財政状況の中、補助金(助成金)の積極的活用をしながら、多数のボランティアに支えられ、多彩な活動を行っています。

蔵書数 一般書 36,522 冊、 児童書 15,031 冊、 計 51,553 冊

【子ども向け行事】

- *おはなしのへや 毎週土曜日、小さい子向けと大きい子向け
- *子ども読書週間 えいご de おはなし会 絵本とクッキング
- *夏休みとしゃかんひろば こわいおはなし会 夏休み自由研究講座
- *全国訪問おはなし隊(隔年)
- *工作教室(おりがみ・パーラーピースなど)

【ブックスタート関連】

- *あかちゃんえほんのひろば(子育て支援センター)
- *ブックスタート時の登録デスクの開設
- *ブックスタートフォローアップ

【ボランティアの養成・研修】

- *ブックスタートボランティア養成講座 *子ども読書啓発講演会
- *ストーリーテラー養成講座 *おはなしスキルアップ講座

【学校との支援協力】

- *中学生職場体験の受入
- *学校司書の派遣 *学校図書館連絡会の開催
- *団体貸出 *図書館見学



【英語の本のコーナー】

図書館運営基金を活用し、学校の英語活動から一般の人まで、気軽に洋書に親しめるような英語の本の充実に努めています。

【子ども読書活動推進ネットワーク】

子どもゆめ基金の実行委員会として、町内の子ども読書に関わるボランティア団体で組織し町立図書館が事務局をしています。イベントや子ども読書推進啓発講演会などの開催を行っています。平成24年度は「体験の風をおこそう運動 コバさんヤマさんのアフリカたいけん」を開催しました。

【ボランティアグループとの協働・連携】

図書館（観光文化交流館）には、さまざまなボランティアグループが関わっています。夏休みとしょかんひろばでは、あすのすボランティアサポーター、平群町おはなしの会、平群町観光ボランティアガイドの会、図書館づくり友の会、点訳サークルどんぐり、さわる絵本の会ポピー、プリズムめぐり図書コーナーボランティア、平群東小学校図書ボランティアなどのボランティア団体がブースを担当して、大掛かりなイベントを開催しています。

【障がいを持つ子どもたちへ】

〔バリアフリー展〕

毎年、テーマを決め、関連ボランティアと協力して、点字資料・さわる絵本・障がい者機器などの展示紹介、おはなしを聞く会など行ってきました。

〔DAISY図書〕

近年普及してきた、視覚障がい者のためのデジタル録音資料、デージー図書（DAISY図書 Digital Accessible Information System）を、学校と連絡を取り児童に提供しています。



***これからの展望** 人口に比べ施設が小さいため今後、適正規模の図書館建設が待たれるところです。現在は、学校図書館支援、ボランティア活動の支援、ブックスタート事業など、施設規模にかかわらずできるサービスを強化し、ボランティアの方々とともに職員も研修に励み、子ども読書活動の推進を図っていきたくと考えています。